

へんしゅう ほんこう ほっかいどうちゅうごく きこくしゃ しえん こうりゅうせんたー
編集・発行：北海道中国帰国者支援・交流センター
〒060-0002

さっぽろ しちゅうおうくきた じょうにし ちようめ ほんち
札幌市中央区北2条西7丁目1番地
ほっかいどうしゃかいふくしそごうせんたー
北海道社会福祉総合センター

(かでの 2・7) 3階

TEL : 011-252-3411 / FAX : 011-252-3412

URL : <http://www.hokkaido-sien-center.jp/>

E-mail : Hokkaidocenter@dosityakyo.or.jp



2011年 樺太等帰国者交流パーティ

10月9日、樺太帰国者の皆さんの親睦を目的に行われている交流パーティをサハリン同胞交流協会の協力により開催しました。



今年は、支援者を含めて71名の参加があり、特に稚内市や旭川市その他、被災地から札幌市に避難してきた帰国者の参加もありました。



カラオケやダンス、ゲームなどを楽しみ、最後に全員で「故郷」、「モスクワ郊外の夕べ」を合唱し、来年の再会を約束していました。

中国・樺太等帰国者支援ボランティア研修会 — 帰国者の子どもたちの進路保障について —

12月11日、北海道立道民活動センターで開催し、ボランティア団体、支援者、一般市民、現役教師など34名が参加しました。



基調講演として大阪成蹊大学マネジメント学部準教授鍛冶致先生から、「帰国者の子どもたちの進路保障について」と題したお話を聞きました。意見交換では、子どもたちへ日本語学習の支援を行っているボランティア団体から、それぞれ支援内容の報告や活発な発言が交わされました。また、高校教師の帰国者3世からは、自身の経験や学校の支援活動の紹介がありました。参加者の中には終了後も残って意見交換するなど、有意義な研修会でした。

登別温泉交流バスツアー



登別温泉「石水亭」

12月18日～19日、帰国者一世及び支援者74名で、登別温泉「石水亭」に行ってきました。

皆さん、温泉旅行を大変楽しみにしていて、函館市や旭川市からも参加がありました。夕食後の交流会では、

ビンゴゲームなどを楽しみました。久しぶりに会う方々は、話しが尽きないようでした。「硫黄泉」として有名な温泉で1年の疲れを洗い流し、温泉交流を満喫した2日間でした。

にほん かていりょうり きょうしつ

日本の家庭料理教室

せちりょうりへん
—お節料理編—

12月5日、第3回料理教室を北ガスッキングスクール
で開催しました。

今回のテーマはお節料理、32名の方が参加しました。



「筑前煮」、「だてまき卵」、「ぶりの
照り焼き」、「紅白なます」、「お雑煮」
の5品を学びました。



先生からお節料理に込められた意味を教わり、自分たちで作った
料理を美味しく頂きました。日本のお正月文化にふれた1日でした。

駒岡資源選別センターの社会見学

10月に4回に分けて、日本語基礎コース10クラスの受講生131名を対象にした社会
見学を行いました。

資源選別センター従業員の説明や手選別作業などの見学を通し、改めてごみの分別方法や
ごみの減量、リサイクルの必要性について学びました。

日本語教室伝言板



★2月5日(日)「第2回中国帰国者新年交流会」を開催するため、日本語と
パソコン教室はお休みです。

★「学習発表会」の日程が3月10日(土)に決まりました。各クラスの
皆さん、今から準備をお願いします。

1月～3月の予定

1月11日(水)	日本語&パソコン教室 開講
1月22日(日)	第5回 DVD上映会(中国映画)
1月25日(水)	第10回 健康運動教室
2月 5日(日)	第2回 中国帰国者新年交流会
2月22日(水)	第11回 健康運動教室
2月26日(日)	第6回 DVD上映会(予定)
3月 5日(金)	第2回 特別講座(予定)
3月10日(土)	学習発表会
3月13日(火)	第12回 健康運動教室
3月19日～	日本語&パソコン教室 春休み

ちいきせいかつしえんすいしんじぎょう
地域生活支援推進事業

かいごほけんせいどりのため
介護保険制度理解のための

—施設見学—

老後の不安を解消するために、帰国者
一世を対象とした、「特別養護老人ホー
ム」「介護老人保健施設」の見学を12月
に3回行い、30人が参加しました。

参加者からは清潔な部屋や設備、行き
届いたサービスを
見て、「もう老後の
心配はないね」と
言う感想も聞かれ
ました。



へんしゅうこうき
編集後記

新年 明けまして おめでとうございます！今年も皆さんが元気で通所するよう、お待ちしております！！